

大学版反転授業 TBL: チーム基盤型学習の手法

■講師



立川 明(高知大学・大学教育創造センター・准教授)

高知大学理学部から教育センターに移籍後、大学教育へのアクティブ・ラーニングの導入実践と効果検証を行っている。その成果は Tips にまとめている。また、学内、SPOD 内、SPOD 外での教員研修にも活かしている。

■プログラム概要

分かり易く説明しているのにどうして成績が上がらないのか？ これ以上どう説明したら分かるのか？ と悩んだことはありませんか？ レクチャーには実は教育効果はありません。TBL (Team-Based Learning) はチームワークを重視し、チーム一丸となって課題に取り組むことで、学修に対するモチベーションを維持し、アウトプットの時間をとることでより教育効果を高める手法です。

研修では、TBL の流れに沿って実際に体験していただきながらすぐに自分の授業に導入できるように学んでいただきます。

TBL は知識を蓄える授業に適しています。教科書またはこれに準ずる資料をお使いの場合はすぐに導入できます。

■主な受講対象

アクティブ・ラーニングを導入したい教員、TBL の問題を作成したい教員、反転授業を導入したい教員、学生の成績を上げたい教員

■本プログラムの到達目標

1. TBL の手順が説明できる。
2. TBL の問題を作ることができる。
3. TBL の効果を説明できる。

■日時・会場

日 時 : 平成27年8月27日(木) 13:00~15:00

会 場 : 愛媛大学 城北キャンパス